



観察記録が持つ価値について

ちいさいおへやでは、お子さま一人ひとりの成長を見守り、保護者の皆さまが家庭での子育てに活かせるよう、観察記録を丁寧に作成しています。この記録は、教室での活動を単なる報告として伝えるだけでなく、ご家庭での育児を支え、日常生活をより豊かにすることを目指しています。

観察記録に込められた想い

「ちいさいおへや」は、記録を以下の3つの視点で作成しています：

- **お子さまの「今」を可視化する**
教室での活動内容を通じて、お子さまの興味や成長のサインを具体的にお伝えします。
 - **保護者様へのヒントを提供**
家庭での遊びや生活に活かせるアドバイスを共有します。お子さまの敏感期や今の興味に寄り添うヒントが詰まっています。
 - **子どもを深く理解するための視点を育む**
親としてどのように関わるべきか、どんな言葉がけが適切かを学ぶ機会として、観察記録をご活用いただけます。
-

教室と家庭を繋ぐ架け橋として

1週間に1度の教室での活動は、「習い事」に留まりません。観察記録は、モンテッソーリ教育を生活に取り入れるための架け橋です。

- **家庭での取り組み**
記録をきっかけに、ご家庭で似た遊びや活動を取り入れていただけます。
 - **成長を実感するひととき**
記録を読むことで、子どもの成長を感じ、日々の生活が豊かになります。
-

モンテッソーリ教育の本質

モンテッソーリ教育は、教室だけで終わるものではなく、生活そのものに根ざしています。「ちいさいおへや」では、観察記録を通じて、家庭と教室を繋ぎ、お子さまの成長を支えるお手伝いをしています。

観察記録を活用していただくために

観察記録を日々の子育てに取り入れてみてください。

- **保護者の新しい視点を育てる**
子どもの行動を観察する楽しさや、自分の子育てに新たな気づきを得られるでしょう。
 - **親子の時間を充実させる**
記録の内容をヒントに、ご家庭での遊びや学びの時間をさらに楽しいものにしてください。
-

未来への一歩を支える記録

ちいさいおへやの観察記録は、単なる活動の記録ではありません。お子さまの未来を見据え、保護者の皆さまが子育てを安心して楽しむための「頼れるガイド」でありたいと願っています。

これからも、親子の成長を共に支える観察記録をお届けしてまいります。

横浜モンテッソーリ教室 「ちいさいおへや」主宰

金井さやか
